

あかね雲



2013. 9.30

CONTENTS

- | | | |
|-------------------------|-----------------------|--------------------------------|
| ◆島根県看護協会の主な動き ······ P1 | ◆支部活動 ······ P3 | ◆ナースセンターだより ······ P7.8 |
| ◆理事会報告 ······ P1 | ◆委員会活動 ······ P4、P5 | ◆介護の現場を知ろう!!セミナーのご案内 ······ P8 |
| ◆職能委員会活動 ······ P2 | ◆認定看護師紹介 ······ P6 | ◆ホットひといき ······ P9 |
| ◆トピックス ······ P2 | ◆輝け！新人ナースたち ······ P6 | ◆インフォメーション ······ P9 |

NO.137

湧水 ゆうすい

看護を繋げたい

出雲市立総合医療センター 黒崎由利子

高齢化や核家族化などの社会情勢は医療現場に大きな影響をもたらし、病院の役割も機能分化しつつあります。一方、マンパワー不足の中で一人ひとりの看護師がその力量を發揮し、患者さんの変化に

合わせ切れ目なく次のケアへとバトンタッチしていくことが求められます。当院では、退院前からかかりつけ医(開業医)・訪問看護師や福祉関係者等に院内へ来所いただき、「共同指導」や「連携指導」「オープンベッド」など当スタッフとの合同会議を行っています。患者さんの顔が見え、信頼と情報が伝わることでより具体的でスムーズな退院支援に繋がるよう日々努力を積み重ねています。



発行／公益社団法人島根県看護協会

発行責任者／春日 順子 編集／広報委員会

島根県看護協会の主な動き(7・8月)

項目	月 日(曜)	実 施 事 項	出 席 者	場 所
日本看護協会事業	7月23日(火)	日本看護協会理事会(7/23. 24)	春日会長	JNAホール
	8月 2日(金)	全国職能委員長会	勝部・吾郷・津島理事	青山ダイヤモンドホール
	8月12日(月)	助産師出向支援モデル事業検討会・実施候補県協会合同会議	春日会長・徳若理事	JNAホール
	7月 5日(金)	常務理事会	春日会長他	看護研修センター
	7月13日(土)	島根看護学術集会(参加者296名)	春日会長	ピックハート出雲
	7月29日(月)	実習指導者養成講習会(32名)	春日会長・川合局長	出雲合同庁舎
	8月 1日(木)	WLB推進ワークショップ(8/1. 2)16施設参加	春日会長・学会委員他	看護研修センター
島根県看護協会事業	8月10日(土)	看護職の夜勤・交代制勤務に関するガイドラインの普及・啓発研修(社会経済福祉委員会)(参加者77名)	春日会長・社経委員	看護研修センター
	8月17日(土)	准看護師研修会(参加者11名)	春日会長・看護師職能委員	浜田医療センター
	8月26日(月)	第4回理事会	春日会長・理事・監事	看護研修センター
その他	8月31日(土)	日本看護協会出版会看護セミナー(8/31. 9/1) 高齢者のEnd of Life Care	春日会長他	くにびきメッセ

理事会報告

◆第4回理事会 8月26日開催

【協議事項】

1. 日本看護協会理事会報告
2. 委員会活動報告
3. 支部活動報告
4. 「日看協助産師出向支援モデル事業」委託について
5. 訪問看護ステーションの機能強化事業について
6. 島根県看護協会災害・慶弔見舞金規定(案)について
7. 島根県看護協会教育理念(案)について
8. 平成25年度島根県看護問題議員連盟への要望について

【報告事項】

1. 島根県看護協会の動き
2. 全国職能委員長会報告
3. 都道府県担当者会議報告(教育担当・災害看護担当)
4. 平成25年度災害支援ナース派遣調整合同訓練について
5. 島根県・山口県豪雨災害に対する対応について
6. 「健康なまちづくり推進フォーラム」の出展について

島根県看護協会の基本理念

1. 使命 人々の人間としての尊厳を維持し健康で幸福でありたいという普遍的なニーズに応え、人々の健康な生活の実現に貢献する。
・教育と研鑽に根ざした専門性に基づき看護の質向上を図る
・看護職が生涯を通じて安心して働き続けられる環境づくりを推進する
・人々のニーズに応える看護領域の開発・展開を図る
2. 活動理念 ・看護職の力を変革に向けて結集する ・自律的行動し協働する ・専門性を探求し新たな価値を創造する
3. 基本戦略 看護の質向上、看護職の働き続けられる環境づくり、看護領域の開発・展開の3つの使命に基づく事業領域において、政策形成、自主規制、支援事業、開発・経営、広報、社会貢献の6つの実現手法を用いて、人々の健康な生活の実現を図るものとする。

職能委員会活動

平成25年度保健師職能委員会活動について

保健師職能委員長 勝部 かつこ

この度の津和野町での豪雨災害につきまして、被災された皆様へお見舞いを申し上げるとともに、避難所保健活動・家庭訪問等に従事された保健師の皆様お疲れ様でした。

さて、今年度は保健師間の連携強化と保健師活動指針の普及を活動目標に取り組んでいくこととしています。

1 保健師活動指針の普及について

今年4月厚生労働省健康局長通知により「保健師活動指針」が示されました。約十年ぶりの改訂であり、保健師の原点を①地域を見る」「つなぐ」「動かす」②予防的介入の重視③地区活動に立脚した地域特性に応じた活動の展開の3つに整理されています。このことは、どの部署にあっても保健師活動に共通するものです。

11月3日(日)には、中板育美職能委員長を講師にお迎えし「地域診断」「統括保健師」をキーワードに、活動指針に関する研修会を予定しています。是非、ご参加いただきますようよろしくお願いします。また、この指針を各職場でも手垢がつくほど読み、意見交換し、明日からの保健師活動の体制づくりへつなげてほしいと思います。

2 保健師間の連携強化について

保健師が関与する団体は、保健師長会をはじめ、産業看護部会、市町村保健師協議会等多岐に渡りますが、看護協会は、働く場や年齢にかかわらず保健師職能全員を対象とする団体です。行政・病院・事業所・教育機関等の各年齢層の保健師が幅広く交流ができるよう企画していきたいと思っています。

昨年度実施した島根県看護協会に対する保健師のニーズ調査結果では、「ネットワークが広がる」「有用な情報が得られる」等の評価をいただいております。会員同士が、日頃の活動を交流し学び連携強化していくことで、ライフステージに応じた活動をより充実して行うことができると思います。

元気で生き生きとした保健師活動について、皆様のご意見をお待ちしております。また新たな会員獲得にもご協力をお願いします。



トピックス

島根県総合防災訓練に参加

9月8日に災害対策基本法第48条及び島根県地域防災計画に基づき、島根県における大規模災害の発生を想定して、住民、防災関係機関及び行政が参加した各種訓練が



隠岐の島町にて開催された。島根県看護協会は島根県医師会と合同チームを編成、避難所の巡回相談や救護所への患者

災害看護担当理事 徳若 光代

搬送、避難所での健康教育を担当。災害看護と感染症予防について隠岐支部の佐藤氏・崎氏が担当し住民から好評でした。避難所やパネル展示の会場に溝口知事の視察があり、災害看護の取り組みについて尋ねられ激励の言葉をいただいた。



支部活動

松江支部活動報告

松江支部長 福田 里子

松江支部会員は6月25日現在で1,888名となり、新たな役員体制で支部会運営および活動がスタートしました。松江市では“第2次松江圏域健康長寿しまね推進計画”が策定され『生涯現役、健康長寿のまちづくり』をめざして、松江圏域内の40にもおよぶ機関や団体が推進活動をしています。松江支部は地域でも活発な活動をしている団体の1つとして今年度も「まちの保健室」を6回、島根大学「大学祭」や安来高校「文化祭」等のイベント活動を計画し、ボランティアさんの協力を得ながら実施しています。また、今年度1回目の研修では、「楽しもう 大いに笑ってストレス発散」と題して桂三段さんを迎えて本物の落語を身近で聞くことができました。久しぶりに思いっきり大きな声を出し笑うことで、心身の緊張感がほぐれ、すばらしいリフレッシュの時間

となりました。会員の働く職場環境はそれぞれ違いますが、様々な活動や研修を通して、日頃のストレス解消や会員相互の交流、そして専門職としての学びや協力関係が持てるような機会を多く持ちたいと思います。



浜田支部活動報告「地域とのつながりを大切にした活動」

浜田支部長 谷口 真理子

浜田支部では6月から翌年3月まで年間10回、毎月第2火曜日に約2時間常設型『まちの保健室』を開設しています。毎回4名ずつの会員が協力して担当しています。昨年の利用者は延べ230人で、3分の1以上がリピーターの方でした。また、イベント型『まちの保健室』として、浜田健康フェスティバルと江津健康まつりに参加しています。地域住民への健康測定、健康相談を通して地域に看護職を身近に感じていただけるよう、そして、地域にとって重要な職能団体であることを実感してい

ただけるよう地域とのつながりを大切にしています。

平成25年6月22日に支部総会を行い新年度の活動をスタートしました。第1回研修会では「ストレスためていませんか?~生活の中に取り入れる対処法~」と題して、臨床心理士 安部利一氏の講演を企画し会員67名、非会員12名の参加がありました。今後も、より公益性のある地域に貢献できる活動を企画していきたいと思います。



委員会活動

看護職の夜勤・交代制勤務に関するガイドライン普及・啓発研修

社会経済福祉委員会 委員長 原 美知江

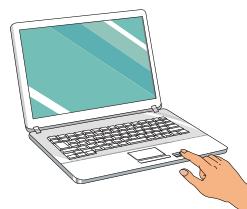
8月10日に、「夜勤・交代制勤務に関するガイドライン」の普及・啓発をねらいとして、日本看護協会看護労働政策部の奥村元子氏の講演会を開催しました。参加者は非会員3名・関係者を含め77名でした。奥村先生の講演は、ガイドラインについて分かり易く解説をいただき理解がすすんだという参加者の声がたくさんありました。講演に続き、「各施設での取り組みを知る」として、前社会経済福祉委員会担当理事池田康枝さんをコーディネーターにパネルディスカッションを行いました。浜田医療センター副看護部長の河村慈子さんは「多様な業務に対応するための取り組み」を、松江市立病院看護局長の安達良子さんには「12時間夜勤への

取り組み」を、出雲市民病院看護部長の象谷五十美さんには「準夜勤務への他職種の協力体制への取り組み」をご報告いただきました。その後のディスカッションも活発で参加者の関心の高さが伺えました。奥村先生からの、「各施設とも様々な状況の違いはありますが職場環境改善は、医療従事者全体の課題として取り組んでください。すぐに実現できないものもあるかもしれません、できるものから順次実施してください。職場の労使の主体的な取り組みで進めましょう。」を目標に委員会でも継続して「夜勤・交代制勤務に関するガイドライン」の普及・啓発を図っていきたいと思います。

「継続教育の基準ver.2」(2012.4作成)活用のためのガイドが、日本看護協会HPからダウンロードできます。

日本看護協会HP

<http://www.nurse.or.jp/>



「継続教育の基準ver.2」の具体的な活用方法を解説

継続教育の充実に欠かせない3つの柱
(組織と運営、学習資源、教育活動)
さらに、多くの参考となる具体例を掲載

島根県看護協会災害・慶弔見舞金規定が改正されました！ 被災された方は支部長までご一報ください。

会員委員会

第4回理事会にて、災害・慶弔見舞金規定が5,000円から10,000円に改正されました。7月下旬の豪雨災害で邑智病院の会員1名の方が住居を被災され、9月に申請

を受けました。日本看護協会と本協会から災害見舞金をお届けいたします。被災地の会員皆様に対して、ここからお見舞い申し上げます。

今年も災害支援ナースが誕生します！

災害看護委員会

災害看護研修基礎編・実務編を修了された35名の方は、多忙な日常業務の傍ら災害看護研修をとおして多くの学びと仲間づくりができました。今後、各施設看護管理者を窓口に「災害支援ナース」の登録をされるようお待ちしています。

黒田裕子先生の講義から災害発生はいつ、どこで、発

生するか予測できること、日頃から学習や訓練が大切であることを再確認しています。26年度も災害看護に役立つような研修企画をして「災害支援ナース」の仲間づくりに努めます。会員皆様のご協力・ご支援をお願いいたします。

委員会活動

「第7回島根看護学術集会」の報告

「看護の質:その人らしさを大切にしていますか」を学会のメインテーマとして、第7回島根看護学術集会を7月13日(土)にビッグハート出雲で開催しました。特別講演として旭山動物園園長・獣医師の坂東 元氏をお招きし、「動物から学ぶ生と死ーその人らしく生きる意味ー」というテーマでの講演と一般演題の発表が行われました。参加者は296名で、演題発表では各会場で活発な意見交換がなされ、特別講演はときに笑いを交えながらも大変考え深い講演でした。

一般演題は、27の演題が寄せられ、発表は口演が16題、示説が11題でした。口演は15分間の発表と質疑応答、示説は40分間の意見交換の時間を設けており、普段知ることの少ない他の病院や機関の取り組みについて、時間をかけて意見交換ができました。アンケートでは「身近なこと、自分たちが今やっていることなど、色々なことが研究の題材になることを再認識できた」「他の病院が頑張っていて、やる気が出た」「高齢者看護や思いに関する研究が多く参考になった」などの感想が聞かれ、参加者は良い刺激を受けられた様子でした。口演はより多くの人に研究成果を聞いてもらえる良さ

学会委員会 委員長 三島 三代子

があり、示説は興味を持った参加者と発表者がじっくりと意見交換できる良さがあります。来年もより多くの研究成果を発表していただき、島根県の看護の質の向上に役立てていただきたいと思います。

特別講演では、「動物の視点から、人間そのものの生き方を考えさせられた」「“生きる”ことは命があることではないことに感動した」「“次代を守れない社会に未来はない”に心をうたれた」「幅広く視野を広げていける内容だった」などの感想が寄せられました。人の命や人生に関わる職業についた者として、自らの人生観や死生観を見つめなおす、貴重な学びの機会になったように思います。

有意義な学術集会となりました。ご協力いただきました皆様に深く感謝申し上げます。



学術集会に参加して

島根県立中央病院 遠藤 智弘

平成25年7月13日にビッグハート出雲で開催された「第7回島根看護学術集会」に参加しました。午前中は3か所の会場で一般演題発表が行われました。発表形式は第1、第2会場が口演、第3会場が示説でした。示説会場では活発な意見交換が行われており、また口演会場では満席となり立ち見の方がおられるなど、熱気のあふれる演題発表となっていました。日々の看護実践を振り返り、施設の枠を超えて「看護」という視点から語りあう場としての島根看護学術集会に参加でき、自分自身の看護に対する思いを新たにする機会になりました。



雲南省立病院 陶山 恵美子

第7回島根看護学術集会での特別講演では、旭山動物園園長・獣医の坂東元先生の講演を聞きました。私たち人間も食物連鎖の一員であること、動物は全てを受け入れて生きいくことなどの感動的な話やオラウータンのお見合いなどユニークな話もあり、あっという間の講演でした。



結石のために尿閉となったオオカミの話では、毎日吹き矢で麻酔をかけ治療することをオオカミはとても怖がっていました。治療効果がはじめたと思った10日目にいつも通り麻酔をかけたところ恐怖によるショック死をしてしまいました。「誰の為の治療なのか、自分達の自己満足だったのか?」など、深く考えさせられたと聞き、同じような状況が私たちも多々あると思いました。私たち人間には言葉があり、コミュニケーションにより恐怖心を軽減できるのではないかと思いましたが、自己満足でなく、患者さまのその人らしさや思いを大事にしていきたいと思いました。



認定看護師紹介

糖尿病看護認定看護師



糖尿病看護を深めたいと思い、2008年に糖尿病看護認定看護師を取得し、現在は浜田市の地域密着型の病院で、糖尿病療養相談とフットケアを中心に糖尿病看護を実践しています。糖尿病は、慢性疾患で生涯に亘る自己管理が必要となります。自己管理は生活そのものであり、患者さんは病気と向き合い、食事、運動、薬物療法を続けています。患者さんが、糖尿病と上手につき合い自己管理が

医療法人慈誠会 山根 晴香

継続できるように、個々の病態、生活状況や思いを理解し、生活に沿った療養法を患者さんと一緒に考え、スタッフと協働しながら療養生活をサポートしています。また、糖尿病患者さんの6割が65歳以上であることから、医療と介護の連携は不可欠であり、介護支援を含む地域との連携を図り、患者さんやご家族に寄り添うケアを心がけています。

院外活動は、地域の健康教室や他施設への出張講義を行っていますので、今後も地域のニーズにお応えできるよう努めていきたいと思います。

私の考える慢性呼吸器疾患看護認定看護師としての役割



島根県は高齢者率が高く、慢性呼吸器疾患患者が増加する社会の現状での地域・社会で、患者を受け入れる体制を整えることが重要です。しかし、在宅医療の現状では情報交換や関わる多職種の活動を理解することが困難で連携が難しいこともあります。そのためには地域での役割をふんだんに活動を多職種・多施設が協働・尊重しながら連携できるよう調整、活動する必要があると思います。

また慢性呼吸器疾患患者は発症後、急性増悪を繰り返し

松江赤十字病院 野津 栄子

ながら進行し、やがて終末期に至ります。その間呼吸困難や様々な喪失体験を繰り返し、自尊心を低下させるということは少なくありません。医療が在宅・地域へとシフトしていく中、患者・家族の背景や環境の調整を行い、病気の管理とともにQOLを高めていくよう多角的に支援していくことも重要な役割です。

そして地域の慢性呼吸器疾患看護の知識・技術の向上の努力し、認定看護師は魅力的でやりがいのある役割であることを広めたいと思っています。

学ぶ姿勢とチャレンジ精神で頑張ります。どうぞよろしくお願いします。

輝け！新人ナースたち

多施設合同研修（島根大学医学部附属病院 クリニカルスキルアップセンター）

新人看護職員の採用が少ない医療施設等の新人看護職員を対象に、新人看護職員臨床研修のなかで集合研修の可能な内容を実施して、臨床現場で必要な基本的看護実践能力を獲得するための支援をしている。8月6日と7日の2日間はシミュレーション研修に挑戦した。





島根県ナースセンターは 看護師を潜在させないための取り組みをはじめています。

①「島根県ナースセンター登録シート」を作成しました。

仕事を探している人だけでなく、全ての看護師が登録できます。

「登録シート」は、ホームページ(<http://www.shimane-kango.or.jp/>)からダウンロードできます。ご家族やお友達などに、看護職の免許をお持ちの方がおられましたら登録を薦めてくださいようお願いします。

②臨床心理士による看護職の メンタルヘルス相談をはじめました。

いつでも、気軽に、まずは電話かメールでナースセンターへご相談ください。

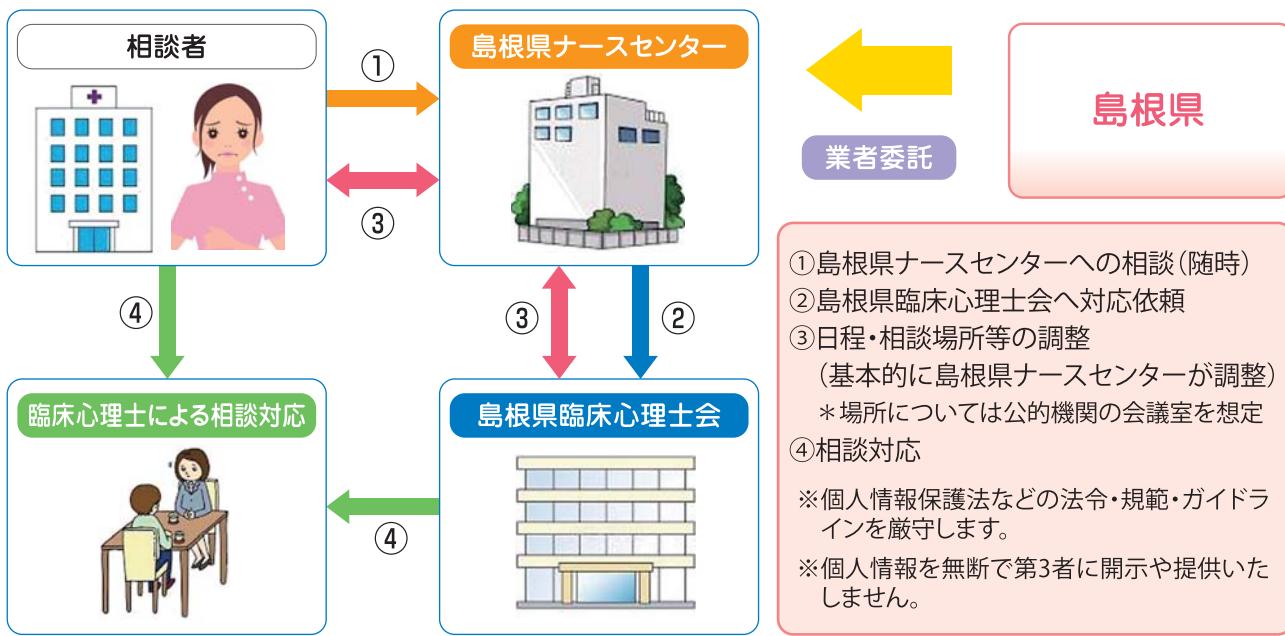
臨床心理士による相談を、コーディネートいたします。

ご希望の場合は就業相談員も同席いたします。

電話(0852)27-8510 MAIL:shimane@nurse-center.net

島根県ナースセンター登録シート		
<small>島根県ナースセンターは看護師として働きたい方をサポートします！ ニーズ情報ナースセンター登録サービスを行なっています。看護師ナースセンター特徴を紹介。 お問い合わせ、登録料金の内容、その他情報に関するお問い合わせください。</small>		
1. 基本データ (A4用紙) 氏名 _____ 生年月日 _____ 年　月　日 _____ 性別 _____ 性別登録番号 _____ (生年月日性別登録番号記入人) 性別登録番号 _____ (性別登録番号記入人) 性別登録番号 _____ (性別登録番号記入人) 性別登録番号 _____ (性別登録番号記入人) 性別登録番号 _____ (性別登録番号記入人) 性別登録番号 _____ (性別登録番号記入人) 性別登録番号 _____ (性別登録番号記入人) 2. 登録情報 氏名 _____ 生年月日 _____ 年　月　日 _____ 生年月日 _____ 年　月　日 _____ 登録情報 口他籍　口他籍　口他籍　口他籍　口他籍　口他籍　口他籍　口他籍　口他籍 口他籍　口他籍　口他籍　口他籍　口他籍　口他籍　口他籍　口他籍　口他籍 3. 今後の活動希望等について 看護職の 職種登録について (誕生日-登録希望年月日　年　月) 口看護　口看護師　口看護師　口看護師 口看護師　口看護師　口看護師　口看護師　口看護師 口看護師　口看護師　口看護師　口看護師 口看護師　口看護師　口看護師　口看護師 口看護師　口看護師　口看護師　口看護師 4. その他 お問い合わせ お問い合わせ お問い合わせ <small>1. ナースセンターへ、島根県の看護師登録情報を登録する手順です。 2. ナースセンターへ、島根県の看護師登録情報を登録する手順です。 3. ナースセンターへ、島根県の看護師登録情報を登録する手順です。 4. ナースセンターへ、島根県の看護師登録情報を登録する手順です。</small>		

看護職のメンタルヘルス対応スキームについて



アルバイトのできる

看護師さん募集中

一日でも働けます。医療救護が主な業務です。松江地域が多いです。
宿泊の可能な方、西部地域にお住まいの方、大歓迎です。まずは、お電話ください。

③第2回再就業支援講習会(松江)を開催します。

会場

講義は島根県看護研修センター、見学実習は見学実習受入病院

定員:20名 資料代:2,000円

※昼食は各自でご用意ください。

申込方法

申込書によりFAX・郵送・メールにて受付ます。

締切10月25日(金)

※受講の決定については、通知いたします。

申込先・問合せ先

〒690-0049 松江市袖師町7-11

公益社団法人

島根県看護協会・ナースセンター

TEL 0852-27-8510 FAX 0852-25-3157

MAIL:shimane@nurse-center.net

就業支援講習会宛

対象

- 未就業または再就業一年未満の看護職員
- 診療所等に勤務している看護職員
- 原則として全日程受講可能な者(ただし関心のある科目について一日単位でも可)

平成25年度就業支援講習会プログラム		
月 日	10:30~12:00	13:00~16:00
1日目 11月6日(水)	10:30~ ◆オリエンテーション・開講式 ◆医療・看護の動向 講師:島根県看護協会長 春日順子	◆看護と倫理的責務 講師:島根県看護協会 事業局長 川合政恵
2日目 11月7日(木)	◆看護場面における フィジカルアセスメント(基礎編) 講師:松江市立病院 集中ケア認定看護師 村上知美	◆看護場面における フィジカルアセスメント(基礎編) 講師:松江市立病院 集中ケア認定看護師 村上知美
3日目 11月8日(金)	◆感染防止と看護の役割 講師:島根大学医学部附属病院 感染管理認定看護師 坂根圭子	◆感染防止と看護の役割 講師:島根大学医学部附属病院 感染管理認定看護師 坂根圭子
4日目 12月中	◆病院実習 1.オリエンテーション 2.看護業務の実際(見学) ・注射・採血 ・経管栄養法 ・自己血糖測定 ・看護記録など	◆病院実習 1.看護業務の実際(見学) 2.1日目のまとめ・意見交換
5日目 12月中	◆病院実習 1.看護業務の実際(見学)	◆病院実習 1.看護業務の実際(見学) 2.まとめ・意見交換

◆病院見学実習については後日希望等により調整します。

介護の現場を知ろう!!!セミナーのご案内

「セカンドキャリア看護職の開発と活用のためのセミナー(浜田会場)」に
ご参加ください。

日時 11月18日(月) 13:00~16:00

会場 「いわみーる」

浜田市野原町1826-1 TEL 0855-24-9330

内 容

- ★高齢者施設における看護職の役割。
- ★実際に高齢者施設で勤務をする看護職員の体験談。
- ★高齢者福祉施設の看護職員と参加者の交流会。

申込先 島根県看護協会 事務局 三代 TEL0852-27-8510 FAX0852-25-3157

介護・福祉の現場でも、看護師が不足しています。

ナースセンターでは、ハローワーク・介護労働安定センターと求人施設への、同行訪問をはじめました。

ナーシングホームなでしこ東出雲 松江市東出雲町錦新町6丁目4-1

(有)ライブアシストの運営する住宅型有料老人ホーム。定員27名



社長の木下須賀子氏は看護師。平成19年より訪問介護事業、平成24年より訪問看護事業を開始。本施設は、4施設目。平成25年8月より開業。施設長の北村泉氏も木下社長の考えに賛同した看護師。現在看護職4.5名を確保しているが、医療依存度の高い方の受け入れを想定しているため、あと、若干名の求人を希望している。

理念・方針

- ・利用者の「生」にむきあい「豊かに生活するためのケア」をめざす。
- ・看護職の経営者として、看護師が働きやすく、やりがいのある職場をつくる。
- ・自分たちと理念を同じくする看護職を施設看護師として育てる。



入所者が希望されれば、看取りの直前でも入浴介助するための設備



「育児短時間勤務」を利用して

松江赤十字病院 松本 智子

新卒から働き続け、15年目で結婚、出産をし、息子も2歳7ヶ月になりました。育休後、当院の子育て支援制度を利用し、30分時短の日勤と月4回の深夜(夜勤回数免除)で復帰しました。

これまで病棟勤務でしたが、救急外来・救命センターの配属となり、知識の無さやこれまでの経験が生かされず、なかなか仕事や環境に慣れませんでした。家庭でも心に余裕がなく、仕事をこなすだけで毎日いっぱいでした。同僚からは「早く帰るだわ」「何がある?」などの声掛けや仕事内容も配慮してもらいました。初めはなかなか時間通りに帰れませんでしたが、最近では時間にゆとりができ、家事をしながら子育てができるようになりました。勉強会にも保育園迎え、食事など両親の協力のもと、出来るだけ参加してきました。

子育てと仕事の両立が難しい中、私のように職場復帰ができ、支援体制の下で仕事ができることは有難く、何より子供と一緒に家庭で過ごす時間が増えて感謝しています。これからも仕事を続け、子育てとの両立に頑張ろうと思います。



INFORMATION インフォメーション

保健師職能研修会

日 時: 平成25年11月3日(日)
会 場: 出雲保健所
講 師: 日本看護協会保健師職能委員長
中板育美

助産師キャリアアップ研修会 (助産外来・院内助産開設・実施に向けての人材育成)

テーマ: これから施設助産師に期待されること
日 時: 平成25年11月30日(土)
会 場: 看護研修センター
講 師: 日本看護協会常任理事 福井トシ子氏
参加費: 無料

看護師職能委員会Ⅰ集会

日 時: 平成25年11月2日(土)
会 場: パルメイト出雲
講 師: 東京女子医科大学 教授 佐藤紀子氏

三職能合同研修会

日 時: 平成25年12月21日(土)
会 場: 看護研修センター
講 師: 東京大学大学院医学系研究科
精神保健学分野 准教授 島津明人氏

看護管理者のための研究倫理に関する研修会

日 時: 平成25年11月7日(木)
会 場: 看護研修センター
講 師: 島根県立大学看護学部教授
吾郷美奈恵氏

支部別・職員別会員数(合計) (平成25年9月24日現在)



編集後記

暑い夏も終わりましたが、この秋はどのようにお過ごしですか?今年の神在月(10月)は新しくなった出雲大社で神々が集われますね。島根の皆様に素敵なご縁がありますように…。

